

圏域名	阪神圏域（阪神南）
日 時	令和元年 10 月 28 日（月） 14:00～16:10
場 所	芦屋市医師会医療センター
議 長	議長：西宮市医師会長 大江 与喜子
出席者	出席者名簿のとおり ・欠席：仁科委員、市川委員、小山委員
議事次第概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 県立西宮病院と西宮市立中央病院の統合再編検討懇話会の検討内容について 2. 医師確保計画及び外来医療計画（素案）について 3. 地域医療構想の実現に向けた今後の取組
内 容	<p>○議題 1 について</p> <p>・県立西宮病院と西宮市立中央病院の統合再編検討懇話会の検討内容についての議論では、現在の骨子案に対して複数の委員から、新病院の病床数や基本計画策定の期間について多くの意見が出され、病院局や県立西宮病院長から回答があったが、双方が折り合わないまま、時間切れで会議終了となった。（委員から、「骨子案のままでは、病床数が多すぎる、地域の意見をきちんと反映してほしい」との意見があった。）</p> <p>事務局が、阪神南部の全病院に対して、事前に意見聴取した意見も資料配付したが、全てを協議する時間がなかった。</p> <p>・地域医療構想調整会議が、地域の医療体制について話し合う最も重要な場であるという位置付けであることを確認。</p> <p>・病院局側は、令和 2 年度に設計に入るためのスケジュールを組んでいるが、地域側は、「もっと十分な議論が必要」との強い希望があり、阪神南部の急性期病院を参集しての会議を開いてはどうか、という提案意見があった。</p> <p>→本会議終了後、複数の委員と議長、芦屋健康福祉事務所長で相談の結果、第 3 回の懇話会(11/26)までに、阪神南部の急性期病院と病院局の意見交換会を開催することとなった。（その後の調整により、意見交換会は、11 月 18 日(月)14:30～開催することとなった。）</p> <p>○議題 2 について</p> <p>・医師確保計画及び外来医療計画素案がまだ策定できておらず、また、本日は、病院統合の議論に時間を要し、その報告時間も取れなかったため、次回の調整会議にて再度、医務課から素案についての報告を行うこととなった。</p> <p>○議題 3 について</p> <p>・去る 9/26 のワーキンググループにおいて、厚生労働省からデータ（診療実績を踏まえた公立・公的医療機関の具体的対応方針の再検証の要請）が出されたので、医務課からデータの読み方の説明と、芦屋健康福祉事務所から阪神(南部)の圏域内の医療機関のデータ等をまとめた資料の読み方の説明を行い、まずは、今回出されたデータを持ち帰って、2025 年プランと併せて今後の取組み方針等について、各病院で改めて協議いただくこととなった。</p>

協議が 調った 事項	上記の議題1に対して詳細な説明を求める質問や意見が多かった。
次回以降 の予定	第3回：令和元年12月9日